

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長テーマ
ロータリークラブここにあり!

2022-23 Weekly Report vol.35-31



会長 守重 昌之



幹事 仙波 秀夫

2023年2月21日(火) 第1618回 移動例会 地区大会 於:グランドプリンスホテル新高輪

— 「地区大会テーマ「ロータリーを広げよう」 —

私たちの行動が、世界中の人の安心安全で豊かな暮らしに繋がる。そんな社会の実現に向けもっと多くの人にロータリーの心を知ってもらい、共に行動する仲間を増やして行きましょう。会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この呼びかけの応え、今回の地区大会は各グループから多くの会員が集い、実り多き成果を得ることが出来ました。富澤ガバナーから細部にわたり地区の現況報告があり、RI会長代理から RIの状況の報告があり、姉妹地区ガバナーの挨拶をいただきました。各種委員会報告・PBG活動紹介・長寿表彰・参加クラブが紹介された。友愛の広場にも多くの出店があり、各ブースに多くの会員が訪れていました。

大会第1日目は歓迎昼食会、登録委員会・信任状委員会・選挙委員会・決議委員会が開催された。RI会長代理夫妻歓迎晩餐会では、ピアノの国際コンクールで度々受賞、日本の若手を代表するピアニストとして各地で演奏活動を続け、テレビ朝日「題名にない音楽界」Eテレ「クラシック音楽館」など出演、東京藝術大学を首席で卒業後、オーストリア国立グラーツ芸術大学ポストグラデュエート課程修了された、ピアニスト 實川 風さん御演奏が行われた。

記念講演は、青山学院大学 地球社会共生学部 教授 青山学院大学陸上競技部長距離ブロック監督 原晋先生の「つながり」テーマのお話でした。青山学院の教授ですが、箱根大学駅伝の常勝・強豪校の監督のイメージが強く、最近ではマスコミにもたびたび登場されさらに知名度が増えています。

講演内容は、大会パンフにも掲載されていますが、華々しい経歴のない私になぜ青山学院陸上競技部で結果が

出せたのか。それはきっと、営業マンとして実績を重ねる過程で、チームをつくり上げるにはなにが必要なのか、人を育てるとはどういうことなのかなど、たくさんのごことを学んだからです。そして、それをスポーツの現場に持ち込めば成功するのではないかと思ったからです。「根性だ」「気合いた」「上の言うことは黙って従い、笑わず、しゃべらず、修行僧のようにただ黙々と走る」という従来の陸上界の常識を打ち破り、ビジネスの現場で培った組織づくり・人材育成のノウハウを活かすことで、常勝チームを作り上げた経験から、子供のやる気や能力を引き出すための方法や、コミュニケーションの取り方などのついてお話させていただきました。

特別公演は、歌舞伎俳優の中村橋之助さんの歌舞伎舞踊「石橋」の演舞が行われた。

18:50から始まった懇親会は、司会の挨拶、カンパいの音頭で唱和して始まり、来賓あいさつの後、ジャズ同好会「Swing of Rotary」のパフォーマンスで盛り上がり。始めは各クラブが同じテーブルに着きましたが、進むにつれ旧知と顔が合いそのテーブルに移動したり、立ったまま和やかに談笑してひとときを過ごしたりする交流風景があちらこちらで見られ、親交を深めていました。メンバー同士でも初めて参加した感想や報告内容に感心したことなどが尽きませんでした。そんな時間も瞬間に過ぎ、再開を約し、会場いっぱいになり手をつなぎ「手に手つないで」の大合唱で終宴となりました。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1618回	22	22	0	-	0	100
第1616回	22	17	3	0	2	91

ニコニコBOX 本日 0円 累計 620,690円
本年度目標額1,200,000円 達成率51.7%

※今週のメイクアップ 結城さん
※先々週の後メイクアップ なし

